

## 第2回桑名市五反田事案効果検証委員会 議事概要

日時：平成31年2月22日（金）11:00～12:30

場所：三重県桑名庁舎第2会議室

（桑名市中央町五丁目 71 県桑名庁舎附属棟 1階）

### 【委員会における確認事項】

#### 1. これまでの支障除去対策

- ・平成29年11月までに遮水壁内の廃棄物撤去エリアにおける廃棄物の掘削・撤去が完了し、平成30年10月までに工事で使用したヤードの復旧を含む工事が完了した。
- ・平成30年2月に遮水壁内の廃棄物残置エリア内の揚水・注水井戸の設置工事が完了し、揚水・注水による浄化を実施した。
- ・平成31年1月に既設水処理施設の補修工事（ポンプ・コンプレッサー関係のオーバーホール、攪拌機の交換等）が完了した。
- ・平成30年に新設水処理施設（19 m<sup>3</sup>/日）の増設工事に着手した。平成31年度初頭に運転開始を予定している。

#### 2. 支障除去対策の現状

- ・遮水壁外については、第2帯水層および第3帯水層とも浄化が進んでおり、1,4-ジオキサンの濃度コンター面積は縮小傾向にある。
- ・廃棄物の掘削・撤去工事に伴い廃止した遮水壁外の井戸について代替井戸を設置し1,4-ジオキサンの濃度状況を把握するとともに、必要に応じて揚水浄化を行っていく。
- ・遮水壁外北側中央の第3帯水層に新設した井戸「29-1-3」において環境基準超過が確認された。同位置における第2帯水層の状況を把握するため追加対策井戸を設置する。
- ・遮水壁内廃棄物層については、平成30年3月から平成30年12月まで揚水・注水を実施したことにより管理値（0.5mg/L）以下まで1,4-ジオキサン濃度が低下した。引き続き揚水・注水を停止した状態で廃棄物層からの再溶出の影響を確認していく。
- ・遮水壁内下部帯水層については、廃棄物の掘削・撤去工事に伴い廃止した井戸を復旧し、浄化の状況を確認していく。

### 【委員意見】

- ・遮水壁外北側の1,4-ジオキサンの濃度コンターにおいて、北側への広がりを確認するための井戸が存在しない。地下水の流向等をふまえて濃度範囲を確認するための井戸の設置を検討すること。
- ・工事に伴い廃止した井戸の代替井戸の1,4-ジオキサン濃度をコンター図に反映させ

て状況を把握すること。

- ・ヤードの復旧工事でコンクリート舗装を撤去したことで、雨水浸透による地下水位の上昇が想定される。また、工事後に復旧した遮水壁外の井戸において揚水を再開したことにより、地下水の流れに変化が生じていると考えられる。これらの状況をふまえて、地下水位の変化と1,4-ジオキサン濃度変動との関連性を確認すること。

### 3. 今後の揚水浄化対策

- ・今後は効果検証委員会を年1回程度開催し、揚水浄化の進捗状況を報告するとともに追加対策の要否と内容について審議する。

- ・水処理施設の処理能力をふまえて効果的に揚水浄化を行っていくために、揚水浄化は、濃度が高い井戸から優先的に揚水を実施する。

### 4. その他

- ・第3回桑名市五反田事案効果検証委員会は平成31年度前半に開催し、追加対策井戸の設置にかかる検討を行う。